

|                    |  |  |    |               |        |      |    |
|--------------------|--|--|----|---------------|--------|------|----|
| 科目名<br>Course Name | 観光ビジネス実務総論<br>Introduction to Tourism Business   |  |    | ナンバリング<br>No. | E3-001 |      |    |
| 年次                 | 2 年  | 期別   | 前期 | 単位数           | 2      | 授業形態 | 講義 |
| 担当者氏名              | 斎藤 清   |  |    |               |        |      |    |
| 連絡先(質問等)           | 本館 2F 研究室か、メールで対応。オフィスアワーは授業担当時間以外。  |  |    |               |        |      |    |
| 必修/選択              | 選択   |  |    |               |        |      |    |
| 関連 DP              | DP5,DP6  |  |    |               |        |      |    |
| 授業の概要と到達目標         | <p>観光ビジネスは、21 世紀の主要産業となっている。様々な分野への波及効果、経済効果が大きく、観光ビジネスへの期待が増している。観光立国宣言が行われてから、日本人の国内旅行、海外旅行だけでなく、訪日外国人旅行も注目されている。多様な観点から、観光ビジネス・観光産業の専門的知識を修得する。</p> <p>①我が国の観光の現状につき、国内旅行・海外旅行・訪日外国人旅行等につき説明できるようにする。<br/> ②観光旅行の実態につき修学旅行や新婚旅行等の旅行形態別に考えることができるようにする。<br/> ③脚光を浴びつつある「ニューツーリズム」につき、その背景と内容を説明できるようにする。<br/> ④世界遺産の意義と課題を説明することができるようにする。<br/> ⑤航空業界の現状と課題を説明することができるようにする。<br/> ⑥観光ビジネスの現場で発生するトラブル事例を説明することができるようにする。</p> |  |    |               |        |      |    |
| 授業の方法              | 毎時間プリントを配布し、パワーポイントデータ等を確認しながら講義形式で行なう。観光ビジネスの現場で発生する様々な事例を提示し、考察しながら課題解決型学習を実践する。   |  |    |               |        |      |    |
| 学習成果               | L01  |  |    |               |        |      |    |
|                    | L02  |  |    |               |        |      |    |
|                    | L03  | ①観光の基礎的知識を理解し、専門的知識を社会の現場で活かすことができる。<br>②日本の観光政策を学び、課題を見つけることができる。<br>③国内旅行・海外旅行の新しい企画を創出することができる。 |    |               |        |      |    |
|                    | L04  | ①訪日外国人旅行に関して新しい魅力と課題を見出すことができる。<br>②世界遺産の意義と課題を説明することができる。   |    |               |        |      |    |
| 課題に対するフィードバック      | 質問や疑問等に対しては、授業内にて回答・説明し、各自にフィードバックする。  |  |    |               |        |      |    |
| 教科書/参考図書           | 観光学基礎(JTB 総合研究所)を参考図書とする。  |  |    |               |        |      |    |
| 履修上の留意点やルール等       | ●3 分の 1 以上欠席した場合は、理由の如何を問わず単位認定しない。<br>●遅刻厳禁、私語は慎むこと。授業途中での無断退出禁止。携帯電話の使用・飲食は厳禁。<br>●事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 180 分とする。   |  |    |               |        |      |    |
| 担当教員の実務経験          | ●実務経験(職種:旅行業、職歴:通算 31 年)<br>国内・海外旅行実務の経験に基づき、観光ビジネス現場の実情解説を、授業内で活かす。   |  |    |               |        |      |    |

| 成績評価の方法と基準 |  |         |     |     |     |
|------------|--|---------|-----|-----|-----|
| 評価の領域      | 評価基準   | 学習成果の割合 |     |     |     |
|            |  | L01     | L02 | L03 | L04 |
| 授業参加態度     | 授業に集中し、ノートをとる。不明なことがあれば、積極的に質問したり、自分の意見を述べるなどが評価の対象となる。S 評価の基準：上記参加態度を全て満たす者。  |         |     | 5   | 5   |
| レポート/作品    | 課題を出したら、期限内に提出を原則とする。(第8回目実施予定)<br>S 評価の基準：課題の本質と学習成果が十分にまとめられている。<br>S=90-100 |         |     | 15  | 15  |
| 発表         |  |         |     |     |     |
| 小テスト       |  |         |     |     |     |
| 試験         | 各テーマの理解度・学習度が高いこと。S 評価の基準：S=90-100   |         |     | 30  | 30  |
| その他        |  |         |     |     |     |
| <b>合計</b>  |  |         |     | 50  | 50  |

| 回数 | 授業計画    |   |
|----|---------|---|
| 1  | 授業内容    | オリエンテーション (講義の進め方)                        |
|    | 事前・事後学習 | オリエンテーション内容を十分に復習する。                      |
| 2  | 授業内容    | 我が国における観光の現状 (国内観光旅行の現状)                  |
|    | 事前・事後学習 | 配付するプリント(国内観光旅行の現状)の十分な復習。                |
| 3  | 授業内容    | 我が国における観光の現状 (海外観光旅行の現状)                  |
|    | 事前・事後学習 | 配付するプリント(海外観光旅行の現状)の十分な復習。                |
| 4  | 授業内容    | いろいろな観光旅行の実態 (修学旅行・新婚旅行他)                 |
|    | 事前・事後学習 | 配付するプリント(修学旅行・新婚旅行の実態等)の十分な復習。            |
| 5  | 授業内容    | 観光地の類型と特質                                 |
|    | 事前・事後学習 | 配付するプリント(観光地の類型と特質)の十分な復習。                |
| 6  | 授業内容    | ニューツーリズム① (エコツーリズム・グリーンツーリズム・ヘリテージツーリズム)  |
|    | 事前・事後学習 | 配付するプリント(エコツーリズム他)の十分な復習。                 |
| 7  | 授業内容    | ニューツーリズム② (産業観光・ロングステイ・ヘルスツーリズム・バリアフリー旅行) |
|    | 事前・事後学習 | 配付するプリント(産業観光・ロングステイ他)の十分な復習。             |
| 8  | 授業内容    | 世界遺産の意義と課題 レポート課題提示                       |
|    | 事前・事後学習 | 配付するプリント(世界遺産の意義と課題)の十分な復習。レポートの作成。       |
| 9  | 授業内容    | 観光ビジネスの現場① (駅弁を考える他) レポート提出               |
|    | 事前・事後学習 | 配付するプリント(駅弁を考える他)の十分な復習。                  |
| 10 | 授業内容    | 旅行業トラブル事例研究① (個人情報への取扱い他)                 |
|    | 事前・事後学習 | 配付するプリント(旅行業トラブル事例)の十分な復習。                |
| 11 | 授業内容    | 航空業界の現状と課題                                |
|    | 事前・事後学習 | 配付するプリント(航空業界の現状と課題)の十分な復習。               |
| 12 | 授業内容    | 観光ビジネスの現場② (JR九州のデザイン戦略他)                 |
|    | 事前・事後学習 | 配付するプリント(JR九州のデザイン戦略他)の十分な復習。             |
| 13 | 授業内容    | 旅行業トラブル事例研究② (取消料を巡るトラブル他)                |
|    | 事前・事後学習 | 配付するプリント(旅行業トラブル事例)の十分な復習。                |
| 14 | 授業内容    | 観光ビジネスの現場③ (廃墟の島から世界遺産へ・軍艦島の物語他)          |
|    | 事前・事後学習 | 配付するプリント(廃墟の島から世界遺産へ・軍艦島の物語他)の十分な復習。      |
| 15 | 授業内容    | 全体のまとめ                                    |
|    | 事前・事後学習 | 試験に向けた全体の復習                               |